

2020 おたる月間イベント情報 12月号

11月24日現在の情報です。お出かけ前に、イベントの開催について主催者にご確認ください。

●小樽ゆき物語

と き 開催中～2021年2月13日(土)まで
ところ 運河プラザ(色内2丁目1-20)ほか



青の運河をはじめ、初冬の小樽をロマンチックに彩る様々な催しが行われます。隣町の余市でも、余市ゆき物語を同時開催し、琥珀色のイルミネーションで皆さんをお出迎えします。

各イベント情報

★青の運河

と き: 2021年1月31日(日)まで イルミネーション点灯時間: 日没～22:30
ところ: 小樽運河(浅草橋から中央橋まで)
内 容: 小樽の観光名所「小樽運河」を青のイルミネーションで幻想的に彩ります。

★ウィングラスタワー

と き: 2021年2月13日(土)まで ところ: 運河プラザ
内 容: 「硝子の街 小樽」にふさわしいオブジェとして、ウィングラスを約2,000個積み上げた手作りのタワーが展示されています。

★ゆき物語 SNS キャンペーン

応募期間: 2021年2月13日(土)まで
内 容: 小樽と余市、あなたの思い出をTwitter、Facebook、Instagramのいずれかに「#オタルノオモイデ」、「#ヨイチノオモイデ」どちらかのタグを付けて投稿してください。期間終了後、抽選で豪華なプレゼントが当たります。

★小樽・余市ゆき物語カード配布

内 容: 北海道鉄道140年とタイアップした記念きっぷ型カードを観光案内所などで配布。毎月デザインを変え、小樽版、余市版合わせて期間中に計8種類、枚数限定で発行予定です。

★ガラスアートギャラリー

と き: 12月1日(火)～2021年1月31日(日) ところ: JR小樽駅
内 容: 小樽の硝子工房のアート作品を展示します。今回は「海」をテーマにした個性豊かなガラスアートが小樽を訪れる方をお出迎えします。

★夜のまちなみ散策ガイドツアー

と き: 12月5日(土)、12日(土)、19日(土) 当日受付: 16:00～(最終スタート 17:00)
受付場所: 運河プラザ
内 容: 「おたる案内人ボランティアガイドの会」が歴史的建造物をご案内する約1時間の散策ツアーです。参加無料、予約不要で楽しめます。 ※荒天時は中止

問合せ先: 一般社団法人小樽観光協会 ☎0134-33-2510

公式HP: <https://www.snowstory.info>

公式FB: <https://www.facebook.com/otaruyoichisnowstory>

公式Twitter: <https://twitter.com/otaruyoichisnow>

公式Instagram: <https://www.instagram.com/otaruyoichisnowstory/>



●北前船日本遺産のまち小樽 堪能イベント

かつて北前船の寄港地であった小樽。日本遺産にも認定されている北前船を活用したイベントを開催します(本事業は、観光庁の「誘客多角化のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業の採択事業です。)

★カードラリー

と き: 12月1日(火)スタート(※カードがなくなり次第終了)
内 容: 北前船構成文化財9枚のカードを集めて「北前船カードコンプリート認定証」と「小樽雪花火優待チケット」をもらおう!
カード設置場所は、<https://www.o-plan.com/kitamaecard> から検索してください。

★小樽雪花火

と き: 12月19日(土)18:00～ ※荒天時翌日延期 打ち上げ場所: 小樽港マリーナ
観覧場所: 詳しくは専用サイト <http://otaru-yukihanabi.com> をご覧ください。
内 容: 冬の夜空に花開く雪と音と花火のコラボレーションを楽しめます。
問合せ先: infomail@otaru-yukihanabi.com

主 催: 小樽市北前船日本遺産を活用した with コロナ期対応型イベント開催実行委員会

問合せ先: 株式会社オー・プラン ☎0134-29-1003 (平日 9:00～17:00)

小樽市内スキー場情報

小樽には3つの特色のあるスキー場があります。貸出アイテムも充実しているので、手ぶらでも安心。スキーやスノーボード、様々なウィンタースポーツを楽しむことができます。小樽のパウダースノーを体験してみたいはかがでしょうか。

11月20日(金) オープン

12月5日(土) オープン予定

12月19日(土) オープン予定

スノークルーズオンス(春香町 357)

札幌から約40分、札幌自動車道銭函インターから約10分の位置にあるアクセスしやすいスキー場。23:00まで営業しています。

◆スノークルーズオンス

☎0134-62-2228

朝里川温泉スキー場(朝里川温泉 1丁目)

グレンデから望むダイナミックな日本の眺めとパウダースキーが満喫できる。近くには天然温泉を楽しめる施設が多数あり、日帰り入浴も可能です。

<https://asari-ski.com/>

◆朝里川温泉スキー場

☎0134-54-0101

小樽天狗山スキー場(最上 2丁目 16-15)

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで1つ星を獲得し、「北海道三大夜景」といわれる景色を楽しめるスキー場。スキーだけでなく、気軽に景色や雪遊びも楽しめます。

◆小樽天狗山スキー場

☎0134-33-7381

*小樽市総合博物館本館(手宮 1丁目 3-6) ☎0134-33-2523

休館日: 火曜日、12月30日(水)~2021年1月3日(日)

開館時間: 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料: 一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆企画展「あの日に帰りたい-ノスタルジア・ヲタル」

と き: 開催中~2021年3月28日(日)

内 容: マッチ箱や包装紙など佐々木一夫コレクションから、昭和時代における小樽の中心市街地の商店街やデパートを紹介します。

*小樽市総合博物館運河館(色内 2丁目 1-20) ☎0134-22-1258

休館日: 12月29日(火)~2021年1月3日(日)

開館時間: 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料: 一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆トピック展「額縁の世界-名脇役のお仕事」

と き: 開催中~12月24日(木)

内 容: 絵画などの作品を身近で支える額縁に目を向けて、その歴史と額装の役割について紹介します。

◆トピック展「魅力再発見!小樽八景・八名所」

と き: 12月26日(土)~2021年4月22日(木)

内 容: 新聞記事やパンフレットなどから、主に1950年代の小樽の名所について紹介します。

*市立小樽文学館(色内 1丁目 9-5) ☎0134-32-2388

休館日: 月曜日、12月29日(火)~2021年1月4日(月)

開館時間: 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料: 一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆特別展「河野常吉展 北海道史研究のパイオニア」

と き: 12月5日(土)~2021年1月31日(日)

内 容: 北海道史研究の基礎を築き、小樽市立図書館の初代館長も務めた河野常吉。未発表資料とともに小樽郷土史研究の礎ともなった研究者の業績と生涯を紹介します。



*市立小樽美術館(色内 1丁目 9-5) ☎0134-34-0035

休館日: 月曜日、12月29日(火)~2021年1月4日(月)

開館時間: 9:30~17:00(入館は16:30まで)

観覧料: 一般800円、高校生・市内在住の70歳以上の方400円、中学生以下無料

◆特別展Ⅱ「北前船の華 北海道に渡った九谷焼(小樽・後志編)」

と き: 開催中~12月27日(日)

内 容: 石川県九谷焼美術館の調査結果をベースに、後志地域の幕末期から明治期の優れた九谷焼を展覧します。また、北前船がもたらした海岸地方独特の文化及び加賀市出身の北前船主たちの業績を紹介します。



制作・発行: 小樽観光協会(小樽市港町4番3号) ☎0134-33-2510 E-Mail info2007@otaru.gr.jp

小樽観光協会公式サイト「おたるぼーたる」 <https://otaru.gr.jp/>

小樽を楽しむ時間を育てるための超発信型小樽ファンサイト「キタル、オタル。」 <https://otaru.jp/>

小樽市 イベント 検索